

個人情報取扱規約

この個人情報取扱規約（以下「本個人情報取扱規約」という。）は、Outbrain Japan株式会社（以下、「Outbrain」という。）とパートナー登録フォームに記載されている自然人又は法人（以下「パートナー」という。）との間で締結され、Outbrainが提供するサービスによる個人情報の取扱いに適用する。本個人情報取扱規約は、パートナー登録フォームに記載されている発効日から、両当事者の間及び各当事者の関連会社の間で随時締結されるすべての契約に適用する。

本個人情報取扱規約は、パートナー配信規約（随時変更される）に組み込まれ、両当事者間における法的拘束力を有する契約を構成する。以下、本個人情報取扱規約、パートナー登録フォーム及びパートナー配信規約を総称して「本契約」という。本契約のいずれかの条件の間に矛盾又は不一致がある場合の各契約間の優先順位は以下のとおりである。(i) パートナー登録フォーム、(ii) 本個人情報取扱規約、(iii) パートナー配信規約。

1. 定義及び解釈-以下の定義が本個人情報取扱規約に適用される。

- a. 「本関連会社」とは、当該当事者に支配される、又は当該当事者を支配する、若しくは当該当事者の共同の支配下にある自然人又は法人を意味する。当事者を指す場合、その関連会社も含むものとする。
- b. 「管理者
- c. 」とは、個人情報の取扱いの目的と方法を決定する法人を意味する。
- d. 「本データ主体」とは、個人情報の主体である自然人を意味する。
- e. 「個人情報保護法」とは、Outbrain又はパートナーに適用される、個人情報の保護に関連する最新の適用法令、省令、規制、命令及び要件を意味する。
- f. 「EEA」とは、欧州経済領域を意味する。
- g. 「本エンドユーザー」とは、本パートナーサイト上にあるOutbrainウィジェットを利用する自然人であるエンドユーザーを意味する。
- h. 「本エンドユーザーの個人情報」とは、OutbrainがOutbrainウィジェットを通じてエンドユーザーから直接収集する本エンドユーザーに関する個人情報を意味する。それには、OutbrainのUUID、IPアドレス（Outbrainにより、地理位置情報に変換され、最後のオクテットが消去されたもの）、その他本エンドユーザーに関するエージェントデータ（本エンドユーザーが当該ウィジェットにアクセスするために使用しているデバイス及びブラウザに関する情報等）が含まれる。
- i. 「パートナーの個人情報」とは、パートナーが、Outbrainサービスを利用するために提供する個人情報（パートナーの従業員の氏名及びメールアドレス等）、及びOutbrainがパートナーのアカウントに提供するサービスの利用に必要な個人情報を意味する。
- j. 「本パートナーサイト」とは、パートナー登録フォームに記載されるウェブプロパティ、アプリケーション又はプラットフォームを意味する。
- k. 「個人情報」とは、本契約に従ってOutbrainが取り扱う（該当する場合には、本エンドユーザーの個人情報及び/又は顧客の個人情報を含む）特定された又は特定され得る自然人又は家族に関する情報を意味する。
- l. 「個人情報の侵害」とは、Outbrainによって配信、保持又は取り扱われている本エンドユーザーの個人情報及びパートナーの個人情報に関する偶発的な又は違法な削除、損失、変更、無許可な開示、違法アクセスによるセキュリティ侵害を意味する。
- m. 「本下請業者」とは、Outbrainに代わって個人情報を取り扱う下請業者を意味する。

2. 取扱いの目的及び範囲 -当事者は、本個人情報取扱規約及び適用法令に基づき、個人情報が取り扱われることに合意する。Outbrainは、以下の目的で個人情報を取り扱うものとする。
 - a. 本エンドユーザーの個人情報については、Outbrainの本パートナーサイトを利用するエンドユーザーに推奨サービスを提供するため。
 - b. パートナーの個人情報については、本契約に基づいてパートナーにサービスを提供するため。
3. 各当事者の役割-各当事者は、本エンドユーザーの個人情報及びパートナーの個人情報の取扱いにあたり、それぞれ独立した管理者かつ事業主体であることを確認し、それに合意する。各当事者は、個人情報保護法に基づく独立した管理者に適用する義務を遵守するものとする。
4. 法的根拠
 - a. 本エンドユーザーの個人情報 パートナーは、Outbrainが本エンドユーザーと直接関係を有していないため、Outbrainが本エンドユーザーの個人情報を取り扱うために必要な法的根拠を確保したことを保証する。従って、パートナーは、次の事項を保証する。
 - i. 適用される個人情報保護法の下で要求される範囲で、本エンドユーザーの個人情報を取り扱うために必要な法的根拠を確立すること。
 - ii. 「正当な利益」を法的根拠とする場合、Outbrainが提供するサービスを考慮した上で、正当な利益であると評価したこと。
 - iii. 「本エンドユーザーの同意」を法的根拠とする場合、パートナーは、同意管理プラットフォームを通じて、IAB方式に基づき、Outbrainによる個人情報の取扱いをエンドユーザーに開示し、Outbrainによる個人情報の取扱いに関する明確な同意又は拒否をOutbrainに通信すること（同意管理プラットフォームが利用されている場合、パートナーは無効な通信を送信してはいけない）。
 - b. パートナーの個人情報 -パートナーは、本契約に基づきOutbrainがサービスを提供するためにはパートナーの個人情報が必要であるため、パートナーの個人情報を取り扱う法的根拠は本契約であることを確認する。
5. 本データ主体の権利-各当事者は、独立した管理者として、個人情報保護法に基づき本データ主体が権利を行使した場合、速やかにその旨相手方当事者に通知することを確認し、それに同意する。かかる場合、各当事者は、本データ主体の要求に直接対応できるように、相手方当事者に本データ主体を紹介するものとする。各当事者は、本データ主体からの要求に対応するため及び/又は個人情報保護法における独立した管理者としての必須義務を遂行するために、取扱いの性質によって、他の当事者に（当該当事者が書面で要求した場合、当該当事者の費用で）合理的な支援を提供する。
6. 情報提供義務-両当事者は、個人情報を取り扱う際に本データ主体から直接又は第三者を通じて個人情報が提供される場合、情報提供義務を遵守することを確認する。そのために、両当事者は、適用される法令上求められる適切なプライバシー通知を本データ主体に対して表示し、パートナーは、Outbrainの求めに応じて、パートナーが、適用される個人情報保護法に従って、いかなる方法で、本データ主体に対して通知を提供したのかを説明する署名付き証明書を、当該通知の例も含めて、提供するものとする。本データ主体の権利に関するOutbrainの連絡メールは次の通りである：privacyquestions@outbrain.com
7. 従業員-Outbrainは、個人情報の取扱いに従事する従業員に個人情報を秘密に保持することの必要性について教育し、適

切な研修を受けさせ、当該従業員と秘密保持契約を締結することに同意する。また、Outbrainは、個人情報にアクセスできる従業員を本契約に基づくサービスを提供するために必要な従業員に限定する。

8. 本下請業者-Outbrainは、(i) 本下請業者と、本個人情報取扱規約及び個人情報保護法が規定する義務と同等の義務を本下請業者に負わせる契約を締結すること、及び(ii)上記の契約書に、本下請業者が適切な技術的及び組織的措置を講じることを要求する条件を規定していることを保証する。パートナーは、Outbrainが本契約に基づくサービスの提供に関連して第三者(関連会社を含む)に業務を委託することができることを確認する。
9. 個人情報の共有-個人情報に関して、パートナーは、特別な種類の個人情報を含む個人情報を、Outbrainと共有しないことに同意する。Outbrainは、両当事者のビジネス関係を促進する場合にのみパートナーの個人情報を受け取る。
10. 個人情報保護に関するセキュリティ対策-Outbrainは、個人情報の秘密性及び完全性を保護するための適切な技術的及び組織的措置を維持する。Outbrainが個人情報を保護するために使用するセキュリティ対策は、[個人情報保護方針](#)に概説されている。Outbrainは、パートナーの個人情報に対する侵害を発見した場合、遅滞なく(及び、発見後48時間以内に)、パートナーに書面にて通知するものとし、個人情報の侵害の原因を是正するために、必要且つ合理的とみなす措置を講ずるものとする。
11. データの保持-パートナーからの要求がある場合、Outbrainはパートナーの個人情報を消去するものとする。Outbrainが使用するクッキー(Outbrain又は第三者がOutbrainに代理して使用しているクッキーによるかは問わない)による本エンドユーザーの個人情報に関する保持期間は[クッキーテーブル](#)に記載される。Outbrainは個人情報ポイントを13ヶ月以上保持してはならない。
12. コンプライアンス-Outbrainは、書面による事前の要求がある場合、パートナーの費用負担で、本個人情報取扱規約に基づく義務を遵守していることを証明するために必要な情報をパートナーに提供する。さらに、各当事者は、(i) 相手方の指示が個人情報保護法に違反していると把握した場合、又は(ii)本個人情報取扱規約又は本契約に基づいて提供されるサービスに関連する個人情報保護法の違反を指摘する、データ保護監督機関又はそれに類似する機関からの申立て又は通知を受領した場合、書面で相手方当事者に通知する。
13. 国際的な個人情報の移転-Outbrainは、EEA域外に(本下請業者による移転を含む)個人情報を移転又は取扱うことがあるが、当該移転は、個人情報保護法(EU標準契約条項、EU-US Privacy Shieldに基づく認証、又はGDPR第45条に基づく欧州委員会の十分制認定も、適用のある限りで含まれる)を遵守して行われることを条件とする。Outbrainは、EU-US Privacy Shieldの認証を受け、グループ企業間移転に関するEU標準契約条項を締結している。
14. CCPA- Outbrainは、改正カリフォルニア消費者プライバシー法(2018年)(以下「CCPA」という)において、「事業主体」であり、「サービスプロバイダー」ではない。Outbrainは、本エンドユーザーの選択に従うことを目的として、パートナーの同意を管理するシステム(IAB CCPAコンプライアンスフレームワークを含むが、これに限定されない)から同意の信号を受信し、解釈し、サービスを提供するのであって、パートナーに代わるサービスプロバイダーとはみなされない。
15. 契約期間及び解除-本個人情報取扱規約は、パートナー登録フォームに記載されている発効日に開始し、テクノロジーが本パートナーサイトに実装されている限り継続する。

16. 雑則

- a. いずれの当事者も、当該当事者の合理的な支配を超える事由に起因する理由によって本個人情報取扱規約及び本契約に基づく義務の履行遅延又は不履行による責任を負わない。
- b. 本個人情報取扱規約に基づく権利の不履行又は遅延は当該権利の放棄と解釈されず、当該権利、その他の権利若しくは救済の行使を妨げないものとする。
- c. パートナーは、Outbrainの書面による事前の同意を得ることなく、本契約に基づく権利又は義務の全部又は一部を譲渡してはならない。
- d. 別段の明示の規定がある場合を除き、本個人情報取扱規約のいかなる規定も、本個人情報取扱規約の当事者以外の者に有利な権利又はその他の利益を創出し又は付与するものではない。
- e. 本個人情報取扱規約のいずれかの条項が無効、違法又は執行不能である場合であっても、本個人情報取扱規約の他の条項に影響を及ぼさない。
- f. 本個人情報取扱規約は、パートナー配信規約に定める法令に準拠する。